

つるかめ通信 2017 新春号



【編集・発行日】

医療法人来光会

尾洲病院

2017年1月5日発行

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。
皆さまには健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、当院は本年4月で創立34年目を迎えます。超高齢社会を迎える2025年に向け、地域の医療環境を整える地域医療構想が昨年公表されました。当院も時代に合った入院機能を強化すべく病院の全面建て替えを行っており、本年9月に新しく生まれ変わる予定です。

工事期間中は施行業者ともどもご迷惑を最小限に留めるよう努力しておりますが、皆さまにご不便とご迷惑をお掛けしていると存じます。今後、皆さまがお住まいのこの地域の未来にとって、より良く、かつ必要とされるサービスを提供できる病院になっていけると信じております。

又、新しい病院におきましては以下のことを進めております。

- ①入院病棟の機能は回復期リハビリ病棟を36床から72床へ、医療療養病床は95床から59床へ変更し、患者さまが少しでも早く在宅復帰できるよう、リハビリテーションの提供方法や設備を刷新し、回復機能を充実させます。
- ②退院後の機能維持を図るための介護保険の下での短時間リハビリテーションを外来リハビリで行います。(本年4月より)
- ③外来診療において全ての科をワンフロアにまとめることで、患者さまの移動を少なくし、スムーズに診察を受けて頂けるようにします。
- ④入院生活を快適に過ごせるようアメニティの充実を図り、季節のうつろいを感じられる屋上庭園で憩いの時間をとって頂けるようにします。

最後になりましたが、今年も職員一丸となって地域の皆さまに身近で安心・安全の医療を提供できるよう努力する所存であります。どうぞこれからも、皆さまのご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

